株式会社 **ぐるなど** 2017年3月期 第3四半期 決算説明会資料

積極的な投資を行いつつ、 営業利益は通期計画どおりの進捗

- ●有料加盟店が順調に増加し、事業基盤が一層強固に
- ●2Q決算時に見直した通り、中期経営計画の推進に向けた費用を追加



売上高	27,365百万円	前年同期比	+7.2%
営業利益	5,045百万円	前年同期比	-6.2%
営業利益率	18.4%	前年同期比	-2.6 ポイント
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,462百万円	前年同期比	-3.6%
1株当たり四半期純利益(EPS) [※]	73.68円	前年同期比	-0.6%

※ 期中平均株式数 2016年3月期3Q:48,424,566株、2017年3月期3Q:46,991,412株 (自己株式取得)

有料加盟店舗数	60,816店 (2016年12月末)	前年同期末比 +8.8%
月間ユニークユーザー数	6,100万人	(2016年12月現在、2015年12月は5,700万人)
ぐるなび会員数	1,465万人	(2017年1月1日現在、2016年1月は1,373万人)

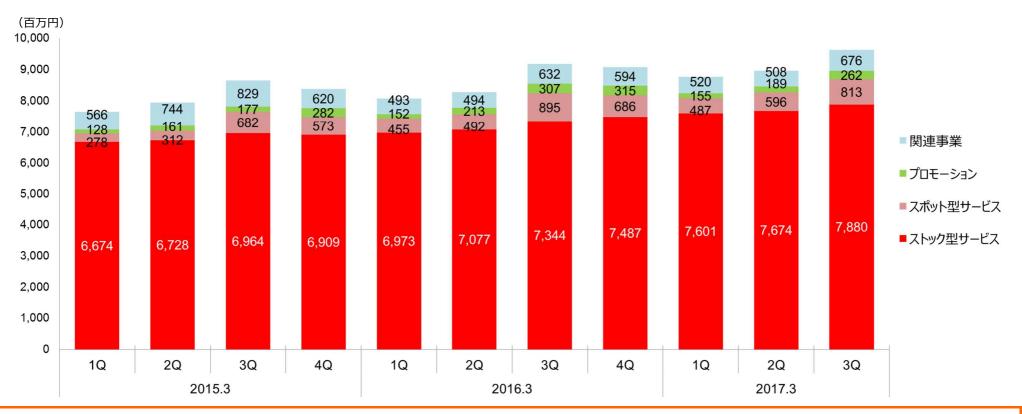


(単位:百万円)	2016年3月期 第3四半期累計	対売上高 比率	2017年3月期 第3四半期累計	対売上高 比率	前年同期比増加率
売上高	25,533	100.0%	27,365	100.0%	+7.2%
売上原価	6,214	24.3%	6,393	23.4%	+2.9%
 売上総利益 	19,319	75.7%	20,972	76.6%	+8.6%
販売費一般管理費	13,938	54.6%	15,927	58.2%	+14.3%
営業利益	5,380	21.1%	5,045	18.4%	-6.2%
経常利益	5,407	21.2%	5,062	18.5%	-6.4%
税引前四半期純利益	5,407	21.2%	5,062	18.5%	-6.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,591	14.1%	3,462	12.7%	-3.6%

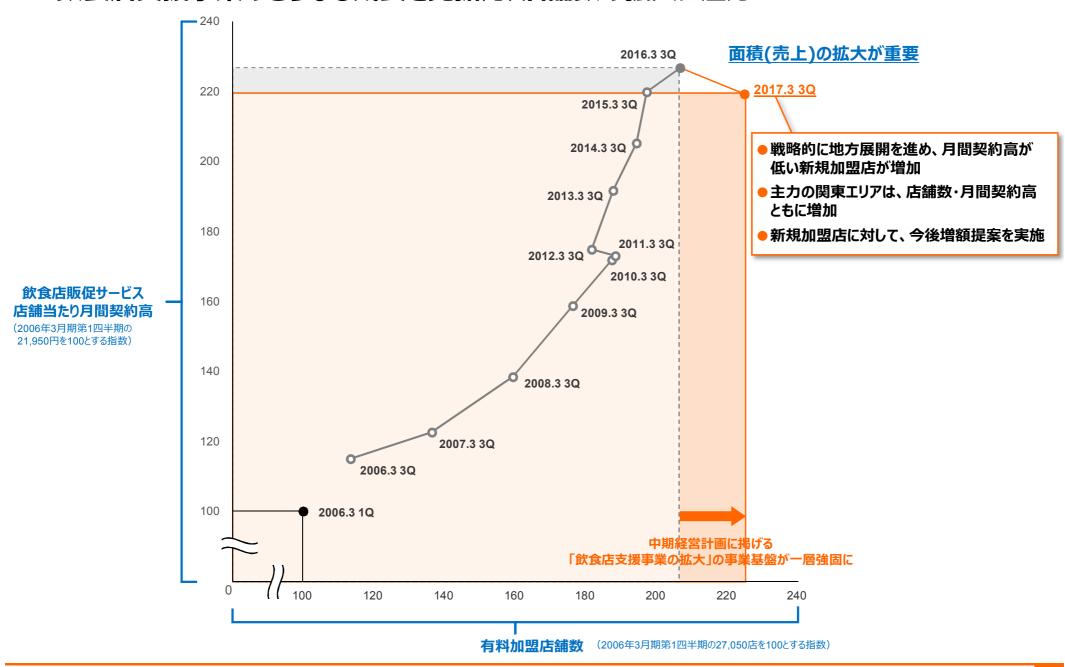
	(単位:百万円)	2016年3月期 第3四半期累計	2017年3月期 第3四半期累計	前年同期比 増加率
売」	- 高	25,533	27,365	+7.2%
	飲食店販促サービス	23,239	25,053	+7.8%
	ストック型サービス	21,395	23,156	+8.2%
	スポット型サービス	1,843	1,896	+2.9%
	プロモーション	674	607	-9.9%
	関連事業	1,620	1,705	+5.2%

【 飲食店販促サービス 】

- ・ストック型サービス
 - L 地域展開や、インバウンド施策が奏功
- ・スポット型サービス
 - L ネット予約手数料は順調に拡大
 - ※ 忘年会シーズンのスポット型売上の減少をネット予約手数料の 増加がカバー



■ 飲食店支援事業のさらなる成長を見据え、店舗数の拡大に注力



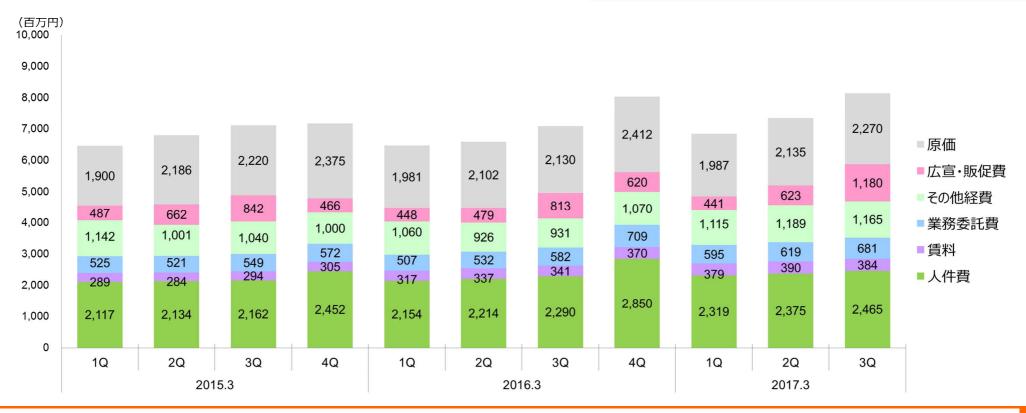
	(単位:百万円)	2016年3月期 対売上高 第3四半期累計 比率		2017年3月期 第3四半期累計	対売上高 比率	対売上高 比率増減
総	費用	20,153	78.9%	22,320	81.6%	+2.6 p
	売 上 原 価	6,214	24.3%	6,393	23.4%	-1.0 p
	販売費一般管理費	13,938	54.6%	15,927	58.2%	+3.6 p
	人件費	6,659	26.1%	7,160	26.2%	+0.1 p
	賃 借 料	996	3.9%	1,154	4.2%	+0.3 p
	業務委託費	1,621	6.4%	1,896	6.9%	+0.6 p
	広宣·販促費	1,742	6.8%	2,245	8.2%	+1.4 p
	その他	2,918	11.4%	3,470	12.7%	+1.3 p

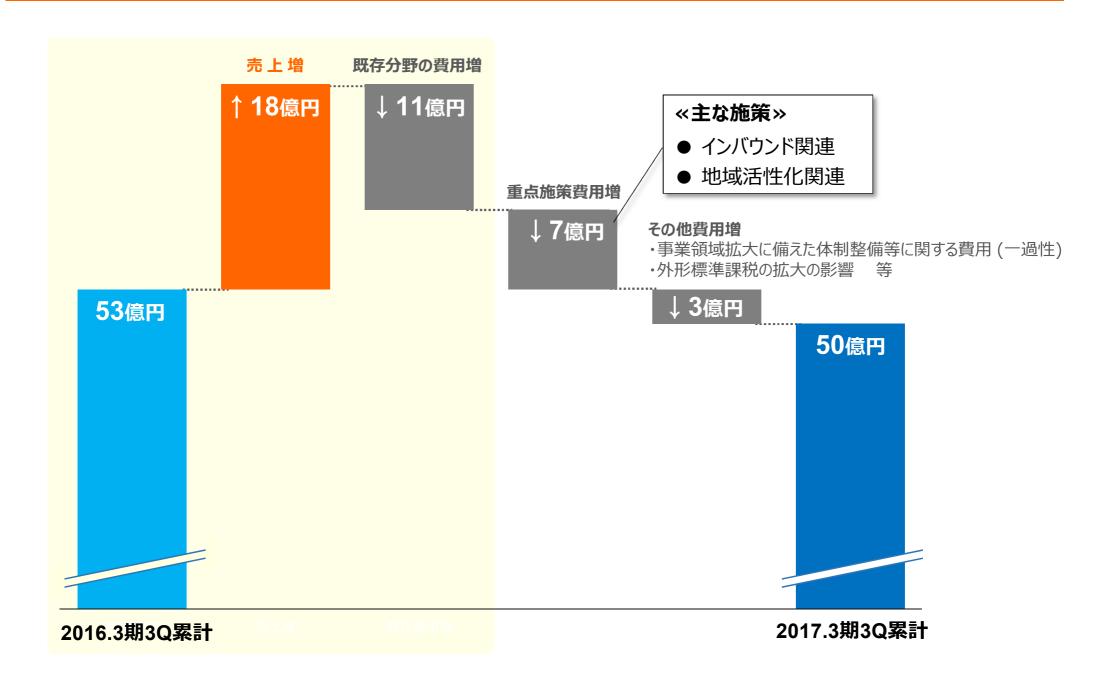
【 売上原価 】

- ・重点施策の強化(メディア構築、コンテンツ制作等)を中心に、労務費および 外注費が増加
- ・一方、除却損の減少や過去の積極投資 (第2創業期)の償却一巡 により減価償却費が減少

【 販売費一般管理費 】

- ・中期経営計画の推進に関わる費用が増加
- L 積極採用に伴い、採用コスト・人件費が増加
- L 事業領域の拡大に備えた業務プロス改善・体制整備に関わる費用が増加
- L 重点施策の強化に関する広宣・販促費、ディレクション等の業務委託費が増加
- ・忘年会シーズンにおける広宣・販促費の増加
- ・外形標準課税の拡大による影響







■ 2016年5月 自己株式を取得(約50億円)

(単位:百万円)	2016年3月末	2016年12月末	前期末比	(単位:百万円)	2016年3月末	2016年12月末	前期末比
流動資産合計	20,889	14,348	△ 6,540	流動負債合計	6,809	5,316	△ 1,493
現金·有価証券	13,131	6,202	Δ 6,929	未払金	2,264	2,461	+197
受取手形及び 売掛金	4,670	4,775	+105	未払法人税等	1,457	542	△ 914
未収入金	1,747	2,032	+284	賞与引当金	1,378	430	△ 948
貸倒引当金	△ 286	△ 314	Δ 27	ポイント引当金	168	140	△ 28
その他	1,625	1,652	+27	その他	1,541	1,741	+200
固定資産合計	6,433	7,866	+1,432	固定負債合計	216	230	+14
有形固定資産	933	1,060	+126	負債合計	7,026	5,547	Δ 1,478
無形固定資産	3,550	4,381	+831	純資産合計	20,296	16,668	Δ 3,628
投資その他の資産	1,949	2,424	+475	自己資本	20,266	16,642	△ 3,623
資産合計	27,322	22,215	Δ 5,107	負債純資産合計	27,322	22,215	△ 5,107

2017年3月期 通期 連結業績予想





■ 通期連結業績予想に変更なし

	2016年3月期	2017年	■3月期	
(単位:百万円)	通期 (実績)	第3四半期累計 (実績)	通期 (予想)	前期比
売上高	34,617	27,365	37,000	+6.9%
営業利益	6,429	5,045	6,700	+4.2%
営業利益率	18.6%	18.4%	18.1%	-0.5ポイント
経常利益	6,492	5,062	6,700	+3.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,367	3,462	4,550	+4.2%
1株当たり当期純利益 (EPS):円	90.19	73.68	96.95	+7.5%
自己資本当期純利益率 (ROE)	23.2%			

飲食店支援事業の拡大ならびに新規事業の創出に向けて



⇒ 飲食店多言語情報発信プラットフォームのデファクトスタンダードへ

直近トピック

海外の旅行サイトと「事前決済型予約サービス」で提携 ⇒ 今春、サービス連携開始(予定)

- Ctrip (中国) 年間訪日客利用者数 200万人
- Kkday(台湾) 年間訪日客利用者数 25万人
- ⇒ 高級店を含む加盟飲食店への送客支援の強化 および無断キャンセルリスクの軽減へ
 - ▶ 事前決済型予約サービスの他社連携を推進
- ▶ 決済手数料モデルによる収益向上

自治体等との連携

●2016年11月1日 札幌市

「食の魅力を軸にした観光振興に 関する連携協定 | 締結 ●2016年11月29日 静岡県

「食と観光に関する連携協定」締結





自治体等との連携のもと、食を軸とした各地の魅力を発信 国内外の「ひと」・地方の「もの」を動かし、食と観光を通した地域振興につなげる

これまでの連携協定締結実績

京都市、新潟市、川崎市、北海道、福岡市、横浜市、

(一社)九州観光推進機構・ 福岡県商工会議所連合会、岡山市、大阪市

- ⇒ 当社事業展開の基盤拡大および強化へ
- ▶ 基盤を活かし、中期経営計画に掲げる「食材関連産業への業務支援事業の拡大」ならびに旅やおでかけ、ギフトなどの非日常領域における「新規事業の確立」へ

世界に誇る日本の食文化を守り育てるための取り組み

日本の食文化を後世に

12/5

優れた日本の食文化を 共通の記憶として遺していくために

「今年の一皿」選定、発表



日本の食文化のさらなる発展に貢献

- ぐるなびの持つ食のビッグデータ※を活用し、その年の世相を反映した「食」を選定
- 優れた日本の食文化を後世に遺すと同時に、世界に向けて発信

※ ぐるなびユーザーの検索履歴及び、ぐるなび会員アンケート

シェフを表舞台に

12/12

新時代の若き才能を発掘する 日本最大級の料理人コンペティション

「RED U-35 2016」開催



偉大な料理人になることを目指す若手料理人支援

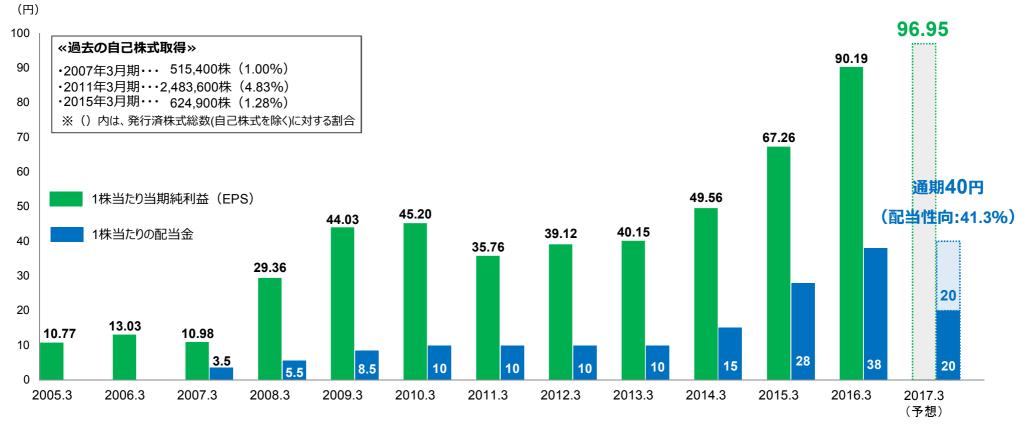
- 新しい世代の、新しい価値観を持つ料理人を日本の食業界の 総力を挙げて発掘・支援
- 本大会を通し、日本の料理界全体の価値向上を目指す



- ROEを重視しつつ、連結配当性向40%程度を基準とし、継続的な利益配分を実施
- **配当金について**

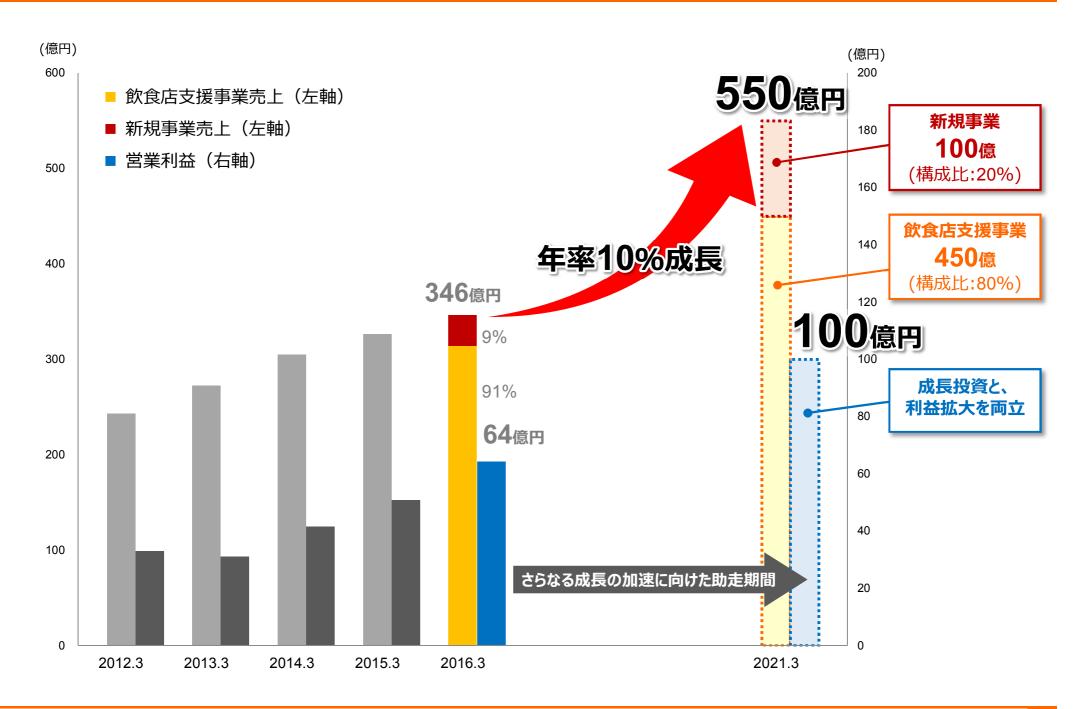
	中間	期末(予想)	通期(予想)
2017年3月期	20円	20円	40円
(参考:前期実績)	15円	23円	38円

■ 資本効率および1株当たり株主価値の向上のため、5月に自己株式取得を実施:174万株(3.60%)



^{※ 2005}年8月19日を効力発生日として1株につき5株、2011年4月1日を効力発生日として1株につき100株、2014年4月1日を効力発生日として1株につき2株の株式分割を実施しているため、 2005年3月期の期首(2004年4月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値。

事業領域拡大を目指した中期経営計画 (2016年7月発表)



ぐるなびは 21世紀の食生活を 豊かにするために進化し続けます。



参考資料



日本の外食産業の現状

市場規模/2015年 約16兆円 (ピーク時:1997年 約17兆円)

1人当たり外食支出額の増加、訪日外国人の増加、法人交際費の増加傾向などを背景に、4年連続の増加

(財団法人食の安全安心財団「外食市場規模推移」より 集団給食、バー・キャバレーを除く)

飲食店舗数/2014年 約51万店 (ピーク時:1986年 約65万店)

(昭和61年 事業所統計調査、平成26年 経済センサス基礎調査より)

飲食店同士の競争が激化

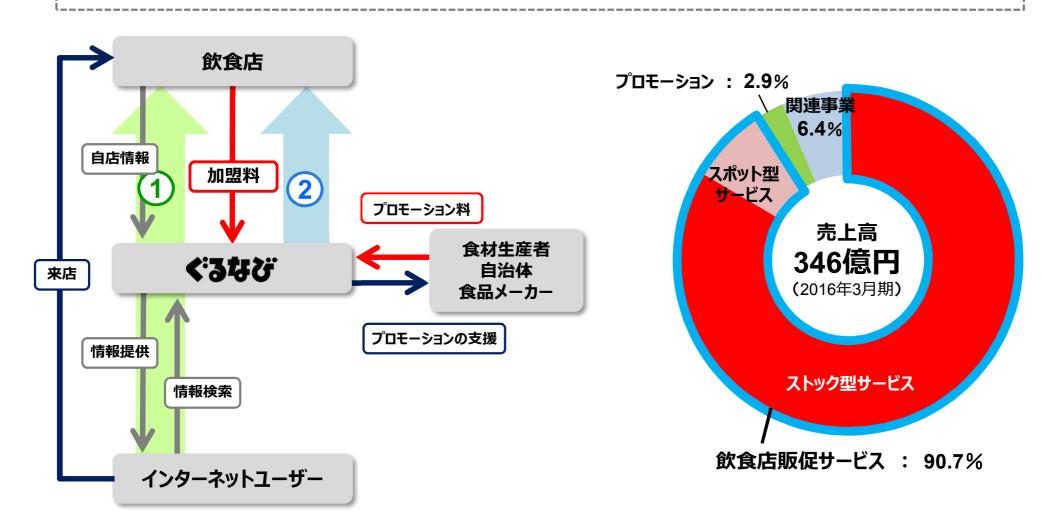
日本の人口は減少傾向

新規顧客の獲得のみならず、リピーター作りが重要に

厳しい環境の中でも売上を増加させた飲食店は、「料理や飲み物の質向上、内容充実」を行っている

≪ ぐるなび加盟店へのアンケート調査(2016年7月実施)より ≫

- 2つの強固な事業基盤を構築し、一体となって飲食店を支援
- (1) ITを用いた事業基盤 (オンラインのインフラ) による飲食店支援
- (2) 1,000人の人的サポート体制 (オフラインのインフラ) による飲食店支援



1,000人の人的サポート体制(オフラインのインフラ)



販売促進をはじめとしたお店が抱える課題の解決案をアドバイスする、コンサルタント的役割 加盟店営業 400人



定期的に飲食店を訪問 疑問点を聞き取り、加盟店をきめ細かくサポート **巡回スタッフ 300人**



飲食店向け月刊情報誌 成功事例の共有 **ぐるなび通信**



飲食店が困ったときにすぐに相談できる 外食に特化したスキルを持つ コールセンター **150人**



成功事例を中心とした講座を 飲食店経営者や店長に向け年間3,000回以上開催 ぐるなび大学 50人

成長の原動力

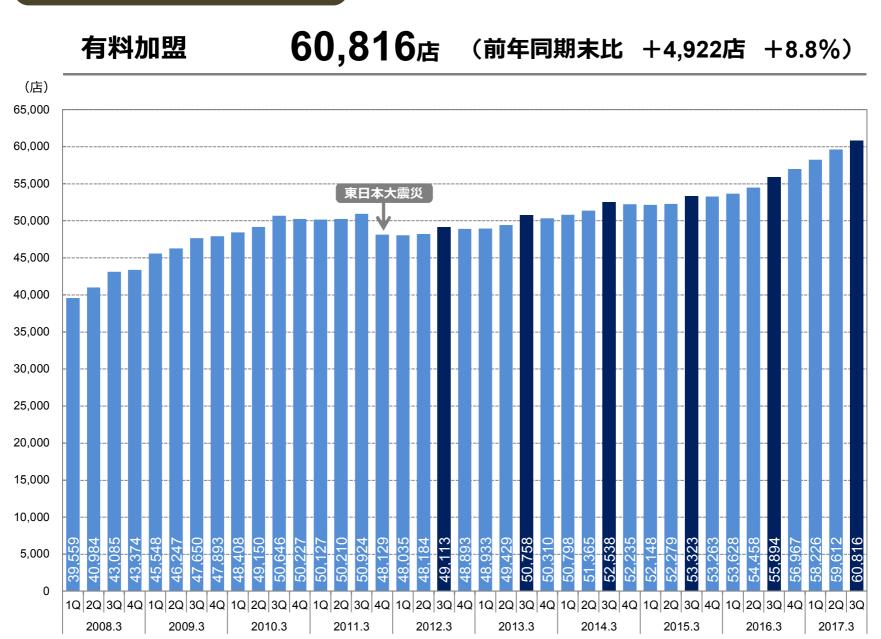
飲食店販促サービスを確実に飲食店へ浸透させ、事業発足以来、震災の影響を受けた2012年3月期を除き一貫して売上高の拡大を実現

今後の飛躍の礎

販促支援以外の新たな事業も、この「1,000人の人的サポート体制」を活用することで、 スピーディーに展開することが可能



2017年3月期 第3四半期 実績



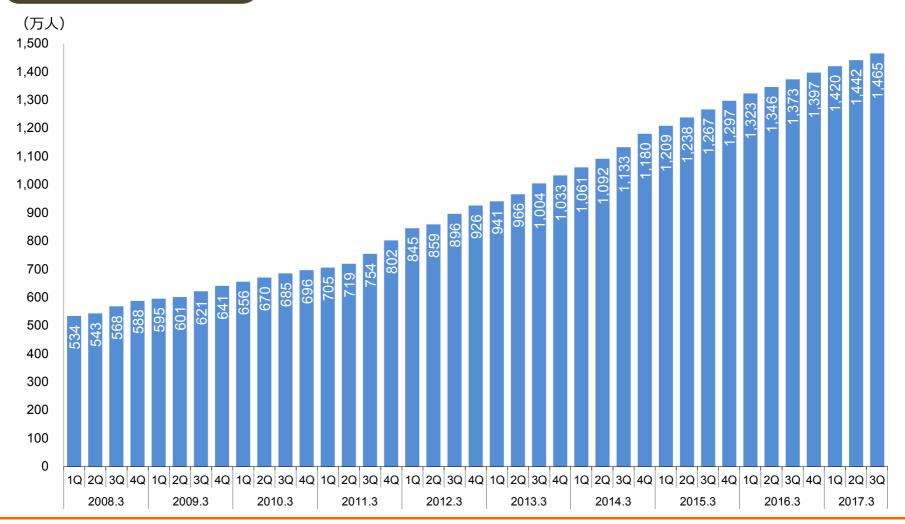


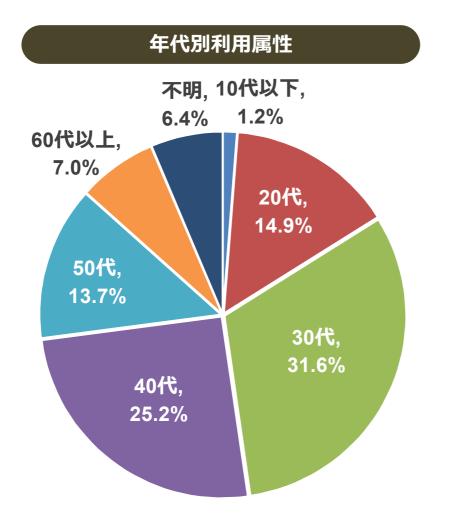
■ 月間ユニークユーザー数 : 6,100万人 2016年12月現在、・2015年12月は5,700万人

■ ぐるなび会員数 : 1,465万人 2017年1月1日現在、・2016年1月は1,373万人

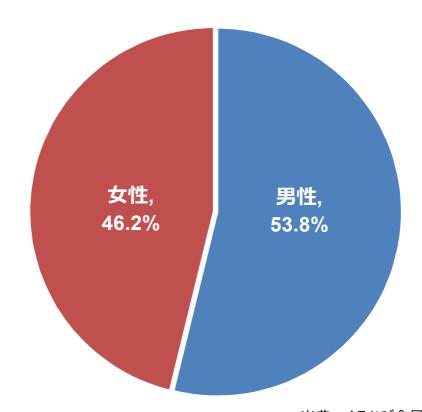
※ 月間ユニークユーザー : 月間で「ぐるなび」を見たブラウザー数 ※ ぐるなび会員数 : 「ぐるなび」に登録しているユーザー数

ぐるなび会員数の推移





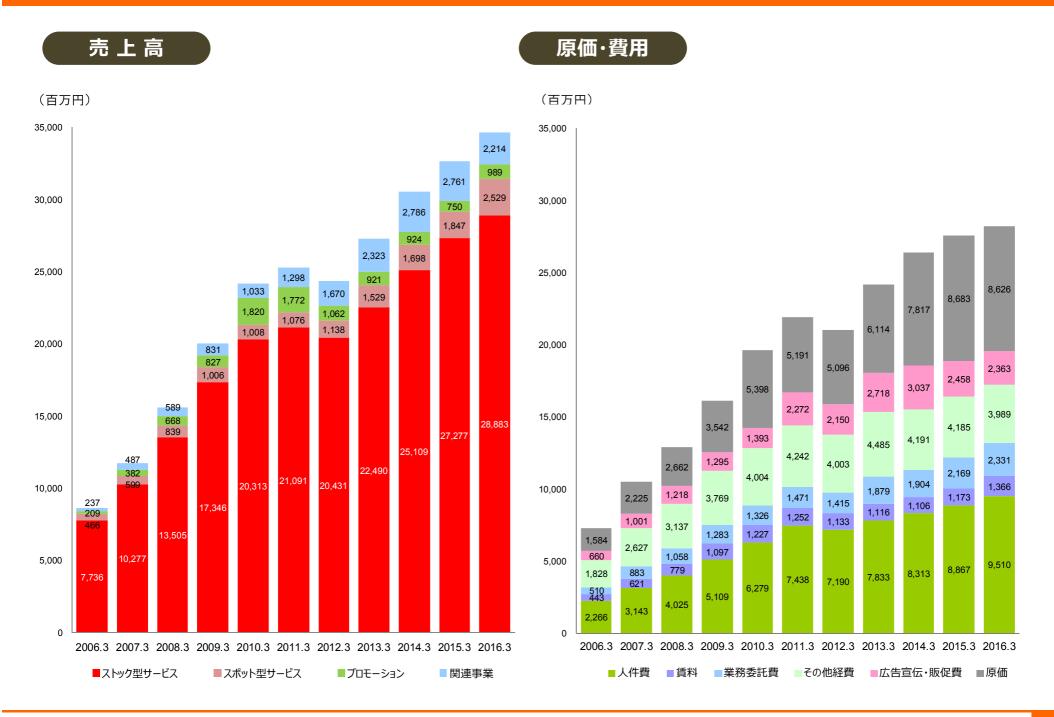
性別利用属性



出典: ぐるなび会員情報 (2016年12月時点)

ぐるなびの利用属性は男女差が少なく、幅広い年代から利用されています。 また当社アンケートによると、お店を選ぶ際に、メニューや雰囲気で選ぶ傾向にあり、 割引目当てでない優良顧客が多いという結果が出ています。

全国21箇所の営業所を拠点に事業を推進 エリア別加盟店割合 北陸, 3.0% 東京本社 沖縄, 1.5%_ 北海道営業所 四国, 0.7% 中国, 3.4% 仙台営業所 東北, 3.1% 茨城営業所(2015年8月開設) 北海道, 3.3% 栃木営業所(2016年9月開設) 埼玉営業所 九州, 5.4% 千葉営業所 横浜営業所 関東, 50.6% 中部, 8.8% 静岡営業所 名古屋営業所 新潟営業所(2014年5月開設) 関西, 20.2% 金沢営業所(2014年5月開設) 大阪営業所 京都営業所 神戸営業所 業態別加盟店割合 岡山営業所(2015年6月開設) 広島営業所 スペース・エンターテ 洋風居酒屋, カフェ, 2.0% _ イメント, 2.4% 愛媛営業所(2016年7月 開設) 0.2% バー・パブ、2.6%_ 福岡営業所 アジア・無国籍居 酒屋, 0.1% 鹿児島営業所 (2014年4月 開設) ファミレス・ファースト フード, 2.0% 沖縄営業所 ダイニングバー・ビア レストラン、2.5% 和食, 33.5% 中華, 5.2%_ アジア・焼肉・エスニッ 洋食, 14.4% ク・無国籍. 3.1% 和風居酒屋. 32.0% (2016年12月時点)





売上	高 (単位:百万円)		2014.3 Q1	2014.3 Q2	2014.3 Q3	2014.3 Q4	2015.3 Q1	2015.3 Q2	2015.3 Q3	2015.3 Q4	2016.3 Q1	2016.3 Q2	2016.3 Q3	2016.3 Q4	2017.3 Q1	2017.3 Q2	2017.3 Q3
	ストック型サービス	а	5,990	6,155	6,428	6,534	6,674	6,728	6,964	6,909	6,973	7,077	7,344	7,487	7,601	7,674	7,880
	スポット型サービス	b	347	372	595	383	278	312	682	573	455	492	895	686	487	596	813
1	欢食店販促サービス	c= a+b	6,338	6,528	7,024	6,917	6,953	7,041	7,647	7,482	7,429	7,569	8,240	8,173	8,088	8,271	8,693
	プロモーション	d	101	177	201	444	128	161	177	282	152	213	307	315	155	189	262
1	基盤事業計	e= c+d	6,439	6,705	7,226	7,361	7,082	7,203	7,824	7,765	7,582	7,783	8,547	8,489	8,243	8,460	8,956
ı	関連事業	f	633	625	824	703	566	744	829	620	493	494	632	594	520	508	676
1	 計	g= e+f	7,072	7,330	8,050	8,064	7,649	7,947	8,653	8,386	8,075	8,278	9,179	9,083	8,763	8,968	9,633
	(単位:円/月)		2014.3 Q1	2014.3 Q2	2014.3 Q3	2014.3 Q4	2015.3 Q1	2015.3 Q2	2015.3 Q3	2015.3 Q4	2016.3 Q1	2016.3 Q2	2016.3 Q3	2016.3 Q4	2017.3 Q1	2017.3 Q2	2017.3 Q3
	ク型サービスの 当たり契約高(ARPU) h*1	39,499	40,169	41,250	41,577	42,630	42,955	43,970	43,216	43,493	43,654	44,368	44,230	43,990	43,420	43,625
	店販促サービスの 当たり契約高(ARPU) i *2	41,792	42,599	45,069	44,014	44,411	44,951	48,276	46,804	46,335	46,690	49,780	48,283	46,811	46,793	48,126

^{*1)} ストック型サービスの店舗当たり契約高 (ARPU): h=2/3*a/(jt-1+jt)

^{*2)} 飲食店販促サービスの店舗当たり契約高 (ARPU): i=2/3*c/(jt-1+jt)

(単位:店)	2014.3 Q1	2014.3 Q2	2014.3 Q3	2014.3 Q4	2015.3 Q1	2015.3 Q2	2015.3 Q3	2015.3 Q4	2016.3 Q1	2016.3 Q2	2016.3 Q3	2016.3 Q4	2017.3 Q1	2017.3 Q2	2017.3 Q3
有料加盟店舗数 j	50,798	51,365	52,538	52,235	52,148	52,279	53,323	53,263	53,628	54,458	55,894	56,967	58,226	59,612	60,816
無料加盟店舗数 k	71,364	70,458	71,317	74,076	73,795	74,438	75,531	77,039	76,834	77,287	77,098	81,826	81,529	83,182	82,466



(単位:百万円)	2005年3月期	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2005.3期- 2016.3期 年率増減率 (年平均成長率)
						営業成績							
売上高	5,597	8,649	11,746	15,602	20,011	24,175	25,238	24,302	27,265	30,518	32,636	34,617	18.0%
営業利益	913	1,354	1,243	2,720	3,913	4,545	3,369	3,312	3,116	4,147	5,099	6,429	19.4%
経常利益	890	1,321	1,240	2,742	3,984	4,578	3,406	3,375	3,153	4,167	5,127	6,492	19.8%
当期純利益	497	665	565	1,505	2,259	2,323	1,813	1,909	1,959	2,420	3,279	4,367	21.8%
					資産	・負債・純資産	Ė Ė						
総資産	2,735	7,920	8,037	10,709	12,929	15,309	19,653	16,951	19,103	22,071	23,665	27,322	-
現預金·有価証券	912	4,397	3,010	4,371	4,711	5,531	10,398	7,548	7,399	9,448	10,492	13,131	-
負債	1,091	1,522	1,483	2,906	3,191	3,895	8,519	4,381	5,005	5,926	6,201	7,026	-
有利子負債	-	_	-	-	-	-	4,500	-	-	-	-	-	-
純資産	1,643	6,397	6,553	7,802	9,738	11,413	11,133	12,569	14,098	16,145	17,464	20,296	-
自己資本	1,643	6,397	6,479	7,791	9,729	11,413	11,133	12,555	14,042	16,099	17,427	20,266	-
	•				1档	も 当たりデータ							
1株当たり当期純利益 (EPS) **1	10.77	13.03	10.98	29.36	44.03	45.20	35.76	39.12	40.15	49.56	67.26	90.19	21.3%
1株当たり配当金(円)**1	-	-	3.5	5.5	8.5	10	10	10	10	15	28	38	30.3%
						その他							
営業利益率(%)	16.3	15.7	10.6	17.4	19.6	18.8	13.4	13.6	11.4	13.6	15.6	18.6	-
自己資本当期純利益率(ROE,%)	35.7	16.6	8.8	21.1	25.8	22.0	16.1	16.1	14.7	16.1	19.6	23.2	-
総資産当期純利益率(ROA,%)	21.6	12.5	7.1	16.1	17.9	16.5	10.4	10.4	10.9	11.8	14.3	17.1	-
配当性向(%)	-	_	31.9	18.7	19.3	22.1	28.0	25.6	24.9	30.3	41.6	42.1	-
自己資本比率(%)	60.1	80.8	80.6	72.8	75.2	74.6	56.7	74.1	73.5	72.9	73.6	74.2	-
自己株数(株)	-	_	2,577	2,779	2,779	2,779	15,854	1,585,400	1,585,400	1,503,649	266,059	216,459	-
有料加盟店舗数	30,714	31,941	38,168	43,374	47,893	50,227	48,129	48,893	50,310	52,235	53,263	56,967	5.8%

^{※1: 2005}年8月19日を効力発生日として1株につき5株、2011年4月1日を効力発生日として1株につき100株、2014年4月1日を効力発生日として1株につき2株の株式分割を実施しているため、 2005年3月期の期首(2004年4月1日)に当該株式分割が行われたと仮定して算定した数値。

^{※2 : 2005}年3月期は単体、2006年3月以降は連結でのデータを掲載しております。

社 名	株式会社ぐるなび (証券コード: 2440)
設立年月日	1989年10月2日(会社設立) 2000年2月29日(株式会社ぐるなび発足)
本社所在地	東京都千代田区有楽町1-2-2 東宝日比谷ビル6F
資本金	2,334百万円 (発行済株式数 48,675,100株)
事業内容	インターネットを活用した飲食店向けPR・販売促進支援等のサービス事業
役員	代表取締役会長/滝 久雄、代表取締役社長/久保 征一郎、 取締役/飯塚 久夫、渡辺 昌宏、齊藤 美保、鈴木 清司、藤田 明久、垣内 美都里、山田 晃久、月原 紘一、見並 陽一 執行役員14名、監査役(常)1名(非)3名
大 株 主 上位10名 (2015年9月末)	滝 久雄 26.68%、 ②財 日本交通文化協会 3.83%、日本マスタートラスト信託銀行㈱ (信託口)3.40%、STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 3.31%、日本トラスティ・サービス信託銀行㈱ (信託口)3.13%、小田急電鉄㈱ 2.32%、東京地下鉄㈱ 2.00%、みずほ信託銀行㈱ 退職給付信託 京浜急行電鉄口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行㈱ 1.85%、日本トラスティ・サービス信託銀行㈱(信託口9) 1.74%、MSCO CUSTOMER SECURITIES 1.74% ※ 当社が保有する自己株式 4.00%
総 株 主 数 (2015年9月末)	6,888名
総人員数	単体:1,817名 連結:2,100名 ※ 役員、アルバイトを含む総人員数
連結子会社	(株)ぐるなびプロモーションコミュニティ (100%) 、ぐるなび上海社 (100%) (株)ぐるなび総研 (100%)、 (株)ぐるなびサポートアソシエ (100%)

株式会社ぐるなど

http://www.gnavi.co.jp/

IRに関するお問合せ

https://ssl.gnavi.co.jp/company/contact/?page=ir

Disclaimer:

本資料は、2017年3月期第3四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。